

PDT・PDD課題・問題点・要望

- 課題：①PDTの保険適応の拡大
 ②PDTの普及、行政サポート
 ③全領域におけるガイドライン作成
 ④光感受性物質・レーザー装置が高価

《領域別問題点》

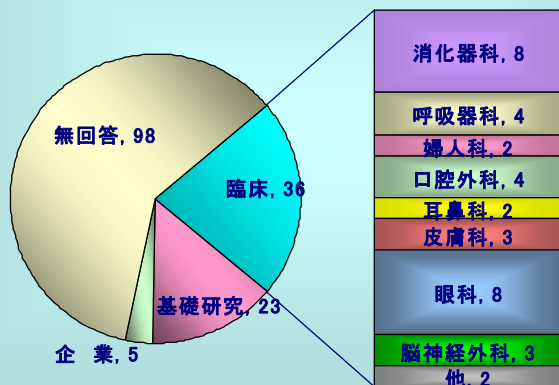
- 皮膚科 光過敏症、遮光管理の見直し
- 眼科 PDT効果予測困難
- 口腔外科 疼痛コントロール、レーザ深達度
- 脳神経外科 sensitivity, specificityの向上
- 基礎系 臨床現場ニーズ収集が困難

《領域別要望》

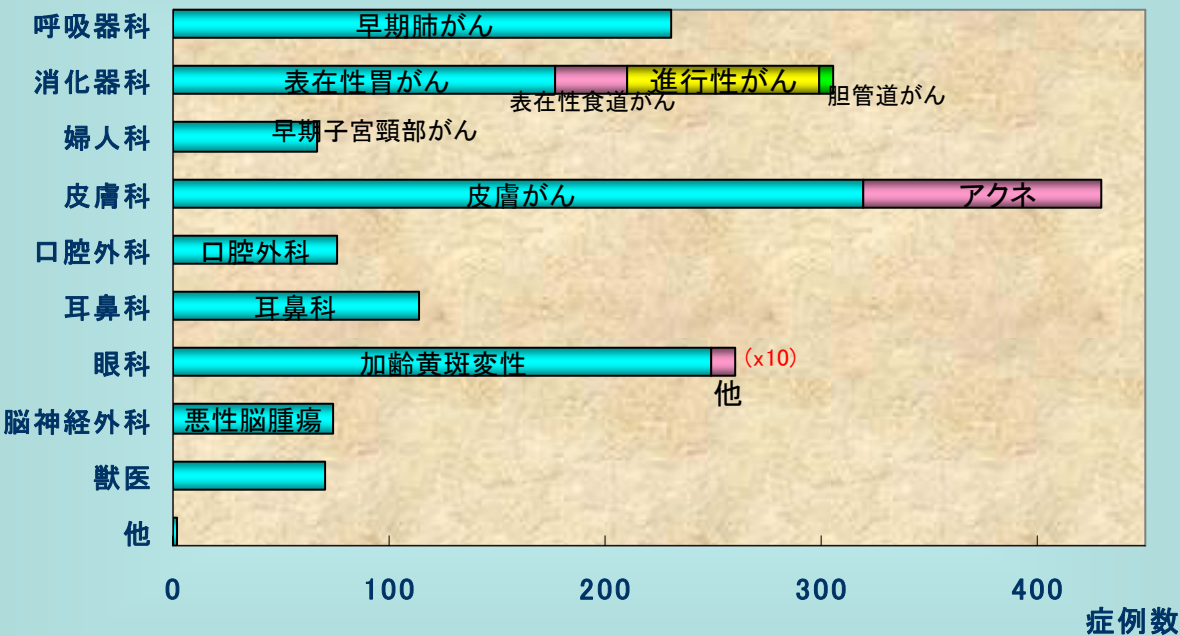
- 消化器科 励起光を電子スコープへ導入（反射光カットの工夫）
- 呼吸器科 多点同時照射用分配器
- 皮膚科 広範囲照射レーザ・ファイバー
- 口腔外科 組織内照射ファイバーの開発
- 獣医 光感受性物質・レーザ装置の提供

PDT・PDDアンケート回収率

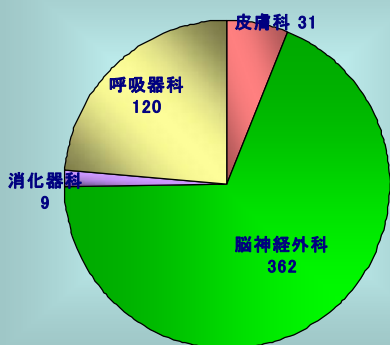
《対象：年会費納入者154名、臨床施設数：48、基礎施設数：21、企業数：19》



領域別PDT症例累積数



PDD症例数



研究テーマ内訳

